

すこやか

2018年3月1日
和歌山市立小倉小学校



早いものでもう3月。寒さも少しやわらいできました。

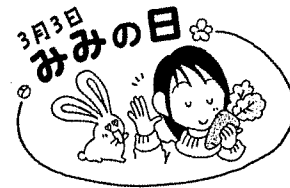
2学期にはいり、小倉小学校ではインフルエンザB型と診断され欠席する人が多くいましたが、2月の後半からA型と診断され欠席する人が出てきています。今年のインフルエンザの特徴はB型の流行が早く、A型とB型が混ざって流行しています。和歌山市内でもまだ、流行は続いているので、日々の体調管理、手洗い、うがい等の予防に気をつけましょう。

心も体も健康な1年をすごせたかな？

☑ チェックしてみよう！

<input type="checkbox"/> 早ね早おきができた 	<input type="checkbox"/> すききらいをせず何でも食べた 	<input type="checkbox"/> こまめに体をうごかした
<input type="checkbox"/> せいけつな生活ができた (歯みがき、手洗い、うがいなど) 	<input type="checkbox"/> 友だちと仲よくできた 	<input type="checkbox"/> ストレスを上手に解消した

みなさんは、この一年、体だけでなく、心も大きく成長しましたね。4月から新しい学校や学年になります。元気に新しい一歩をふみだせるよう、準備を整えましょう。



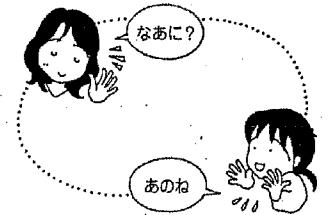
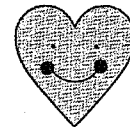
3月3日は耳の日。耳には、音を聞く、体のバランスを取るといった役割があります。

今回は「きく」ことについてお話をしたいと思います。みなさんは、きちんと相手の話を聴くことができますか？ 違う事を考えていたりして、話が右の耳から左の耳に通ってしまったり、人の話を最後まで聴かずに途中で自分の話をしてしまったり...できそうで、以外と難しいことですよ。

『きく』という漢字は2種類あり、『聞く。ただ単に(きく)』と『聴く。(注意深く耳を傾ける)』では、少し意味が違います。『聴く』は、耳と心という字が使われていて、注意深く耳を傾けるというのは、心と耳をつかって相手の話を聴くということです。

では、聴き上手な人ってどんな人でしょう。

- ◎耳と心を相手に向けながら話を受け止めてくれる人
- ◎自分の気持ちに寄り添ってくれる人
- ◎やさしく相づちを打ってくれる人
- ◎信頼、安心して話ができる人



こういう人がいてくれると、どんな時も心強いですね。みささんも、『聴き上手』に誰かにとって安心して話せる相手になって欲しいと思います。

わかるかな？

ミニクイズ

次の1～3の _____ に当てはまることばを、□の中から選びましょう。

<p>1 耳を _____ が</p> <p>貸す 借りる 返す</p> <p>【意味】話を聞いてあげること。相談にのること。</p>	<p>2 耳に _____ が</p> <p>できる</p> <p>イカ タコ イボ</p> <p>【意味】同じ話をくり返し聞かされて、飽き飽きしている様子。</p>	<p>3 耳に _____</p> <p>詰まる 注ぐ はさむ</p> <p>【意味】ちらっと聞く。</p>
--	--	---

【クイズの答え】1-耳を貸す、2-耳にタコができる、3-耳にはさむ